

吾 嬢 一 中 だ よ り

友 愛

ゆうあい



平成 2 0 年 4 月 8 日  
4 月 号  
墨 田 区 立 吾 嬢 第 一 中 学 校

教育目標

1. 進んで学び、考える力をもとう
2. 広く互いを認め合い、思いやる心をもとう
3. 自らをきたえ、すこやかに生きよう

平成 2 0 年 度 1 年 2 クラス、2 年 2 クラス、3 年 1 クラス 計 5 クラス  
吾 嬢 第 一 中 学 校 の ス タ ー ト で す

校 長 栗 原 満

2 年 生、3 年 生 進 級 お め で と う。1 年 生 入 学 お め で と う。  
4 月 8 日、本 校 第 6 1 回 目 の 入 学 式 で す。昨 年 度 は、開 校 6 0 周 年 記 念 式 典 を 1 1 月 に 盛 大 に と り お こ な い ま し た。6 0 周 年 後 の 今 年 度、さ ら に 生 徒 数 も 増 加 し、新 た な 伝 統 を 築 い て ま い り ま す。

今 年 の 新 入 生 は 7 5 名、2 年 生 4 2 名、3 年 生 2 0 名 の 全 校 生 徒 1 3 7 名、5 ク ラ ス で 今 年 度 の 吾 嬢 第 一 中 学 校 は ス タ ー ト し ま し た。(2 年 前 は 全 校 生 徒 6 8 名 で し た。)

心 身 と も に 大 き く 成 長 し、発 達 を 続 け る 大 切 な 時 期 で す。思 春 期 の 感 受 性 の 旺 盛 な 子 ど も た ち は、一 つ の 言 葉 に「や る 気」を お こ し、ち ょ っ と し た 言 動 に 傷 つ き ま す。私 ど も 大 人 は 心 し て ま い り た い も の で す。

本 校 の 教 育 目 標 は 上 記 に 掲 げ た 通 り で す。ま た、下 記 に は 目 指 す 生 徒 ・ 教 職 員 ・ 学 校 像 を 掲 げ、目 標 の 達 成 を 目 指 し 教 職 員 一 同 心 を 合 わ せ 教 育 活 動 に 取 り 組 ん で ま い り ま す。保 護 者、地 域 の 皆 様 の ご 協 力 を お 願 い い た し ま す。

子 ど も た ち の 健 や か な 成 長 は、愛 情 豊 か な 保 護 者 の 皆 様 と、安 定 し た 中 で じ っ と 見 守 っ て く だ さ る 地 域 の 方 々、そ し て 厳 し く 優 し く 日 々 の 教 育 活 動 に 努 め る 教 職 員 の 三 者 の 結 集 の も と で な さ れ ま す。よ ろ し く お 願 い い た し ま す。

目 指 す 生 徒 像 ー 誇 れ る 上 級 生、見 習 う 下 級 生 ー

- 自 ら 考 え、創 造 す る 生 徒
- 礼 儀 を 重 ん じ、他 を お も い や る 生 徒
- 心 身 を 鍛 え、根 気 強 く 成 し 遂 げ る 生 徒

目 指 す 教 職 員 像 ー 教 師 と い う 仕 事 に 感 謝 と 喜 び を ー

- 生 徒 か ら 学 ぶ 姿 勢 を 基 本 と し て 生 徒 が わ か る 授 業 を 実 践
- 生 徒 の 良 さ を 引 き 出 す た め に 知 恵 を 出 し あ う。
- 生 徒 や 保 護 者 か ら 信 頼 さ れ 尊 敬 さ れ る 先 生

目 指 す 学 校 像 ー 生 徒 が 登 校 を 楽 し み に し、教 職 員 が 指 導 に 喜 び を 持 つ 学 校 ー

- さ わ や か な 挨 拶 の 飛 び 交 う 明 る い 学 校
- し っ か り と 学 習 に 取 り 組 む こ と の で き る 落 ち 着 い た 学 校
- 人 間 と し て お 互 い に 尊 敬 し、尊 重 し 合 う 温 か な 心 の 通 う 学 校

吾 嬢 一 中 だ よ り の タ イ ト ル に 「 友 愛 」

本 校 の 校 庭 の 一 角 に 友 愛 の 鐘 が あ り ま す。今 か ら 5 0 年 前、社 会 全 体 が ま だ 貧 し か っ た 頃、経 済 的 な 事 情 で 修 学 旅 行 不 参 加 と な り そ う な A 君 を 学 年 全 員 で 助 け 合 い、一 緒 に 旅 行 に 参 加 で き ま し た。A 君 は 卒 業 後、友 達 の 感 謝 の 気 持 ち と し て 初 め て の 給 料 の 一 部 か ら 寄 付 し た と の こ と で す。こ の よ う な 大 勢 の 友 達 が と っ た 心 温 か い 親 切、そ の 後 の A 君 の 素 朴 で ひ た む き な 態 度、こ の 「 友 愛 」 の 精 神 の 美 し さ を、吾 嬢 一 中 に 永 遠 に 残 そ う と し て 守 ら れ て き た 本 校 の シ ン ボ ル 「 友 愛 の 鐘 」 で す。こ の 「 友 愛 」 の 精 神 は 今 で も 脈 々 と 受 け 継 が れ て い ま す。そ の 「 友 愛 」 を タ イ ト ル に し ま し た。



## 着任・離任された教職員を紹介いたします

春 は 出 会 い の 季 節 で も あ り、別 れ の 季 節 で も あ り ま す。今 年 度 異 動 さ れ た 方 を お 知 ら せ い た し ま す。

大 変 お 世 話 に な り ま し た。

【 退 職 教 職 員 】

教 諭 関 裕 爾 (理 科) → → 中 央 卸 市 場 < 管 理 課 > (嘱 託)  
管 理 員 米 原 喜 興 志

大 変 お 世 話 に な り ま し た。

【 転 出 教 職 員 】

副 校 長 梶 原 弘 康 → → 墨 田 区 立 文 花 中 学 校 (夜 間)へ  
教 諭 天 羽 俊 典 (国 語 ・ 日 本 語 指 導) → → 墨 田 区 立 錦 糸 中 学 校 へ  
教 諭 土 屋 眞 澄 (音 楽) → → 墨 田 区 立 錦 糸 中 学 校 へ  
管 理 員 古 越 純 男 → → 墨 田 区 立 立 花 吾 嬢 の 森 小 学 校 へ

よ ろ し く お 願 い し ま す。

【 転 入 教 職 員 】

教 諭 山 崎 雅 子 (国 語 ・ 日 本 語 指 導) ← ← 板 橋 区 立 上 板 橋 第 一 中 学 校 より  
教 諭 水 野 仁 子 (音 楽) ← ← 荒 川 区 立 第 四 中 学 校 より  
教 諭 宮 入 澄 子 (情 緒 障 害 学 級) ← ← 葛 飾 区 立 高 砂 中 学 校 (情 緒 障 害 学 級) より  
管 理 員 工 藤 暁 ← ← 墨 田 区 立 立 花 小 学 校 より  
管 理 員 相 田 妙 子 ← ← 墨 田 区 立 曳 舟 小 学 校 より (再 任 用)

## < 今年度の校内組織 > 1 年 間 よ ろ し く お 願 い し ま す。

【 校 長 】 栗 原 満 【 副 校 長 】 橋 本 孝

【 1 学 年 】

担 任 1 組 鈴 木 誠 英 語  
担 任 2 組 ◎ ◇ 関 山 光 子 家 庭  
副 担 任 ◎ ○ ☆ 小 山 田 春 貴 理 科  
副 担 任 山 崎 雅 子 国 語

【 2 学 年 】

担 任 1 組 佐 藤 直 樹 数 学  
担 任 2 組 ☆ 安 藤 博 夫 国 語  
副 担 任 水 野 仁 子 音 楽  
\* 菅 沼 志 保 養 護

【 3 学 年 】

担 任 1 組 □ 高 田 勝 敏 保 体  
副 担 任 ☆ 五 十 嵐 弘 晃 社 会  
副 担 任 畑 眞 由 美 美 術

事 務 主 任 渥 美 良 江

栄 養 士 千 葉 富 士 代  
管 理 員 工 藤 暁  
管 理 員 永 野 美 代 子  
管 理 員 相 田 妙 子

【 情 緒 障 害 学 級 】

草 刈 匡 彦 東 海 林 隆 幸 宮 入 澄 子

学 校 医

山 田 勝 彦 (内 科)  
高 橋 英 樹 (眼 科)  
池 田 朝 雄 (耳 鼻 科)  
中 島 茂 (歯 科)  
吉 野 タ カ 子 (薬 剤 師)

嘱 託 (技 術) 倉 智 春 彦

ス ク ー ル カ ウ ン セ ラ ー 國 本 貴 久

非 常 勤 講 師

三 浦 恵 美 子 (保 体) 吉 野 祐 子 (数 学 少 人 数)  
稲 葉 匡 則 (保 体) 今 武 颯 (理 科 T T)  
関 根 信 隆 (英 語 少 人 数) 菊 地 明 子 (英 語 少 人 数)  
菅 野 有 美 子 (美 術 ・ 情 緒 障 害 学 級)

学 習 指 導 支 援 員 平 田 真 樹

シ ル バ ー 警 備 員 渡 辺 芳 雄、高 橋 勝 雄、菊 地 賢 和

◎ ・ ・ 主 幹

○ ・ ・ 教 務 主 任

□ ・ ・ 生 活 指 導 主 任

◇ ・ ・ 進 路 指 導 主 任

☆ ・ ・ 学 年 主 任

\* ・ ・ 保 健 主 任